

宇部市制施行100周年と野外彫刻展60周年を同時に迎えることを記念し、『市制100周年記念彫刻プロジェクト』として、令和6年度(2024年度)に完成予定の新庁舎広場に野外彫刻を設置します。

令和2年(2020年)10月3日に、作品制作を依頼する作家を選考する一次選考委員会を開催し、候補作家3名が決定しました。

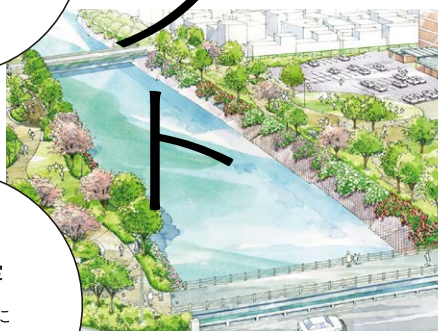
# 市制 100周年記念 彫刻プロジェクト

UBE CITY  
100TH ANNIVERSARY  
SCULPTURE PROJECT

令和3年8月27日  
候補作家3名による  
作品プランが  
完成

令和3年10月  
二次選考委員会  
により招待作家  
1名が決定

令和6年度予定  
新庁舎広場内に  
作品を設置



**UBE  
BIENNALE**

UBE International Sculpture Competition

【作品テーマ】「100周年、希望あふれる未来へ」

村から市へと発展する原動力となった石炭産業。戦後の復興期に、日本全国のインフラ整備を支えた化学工業。かつて「工業都」と呼ばれた本市は、その後、産官学民による宇部独自の環境改善と彫刻によるまちづくりを展開し続けてきました。彫刻作品のテーマは、本市のこれまでとこれからを繋げるシンボルとなる「100周年、希望あふれる未来へ」とします。

## 植松 奎二 UEMATSU Keiji

1947年神戸市生まれ。大阪府在住。彫刻家。重力、引力、自然、地球、宇宙といった根源的なもの、原初的なものへの素朴な興味と深淵な眼差しで、円錐による彫刻、映像や生木を使ったインスタレーション、石を削り出した作品等、常に予定調和におさまらない表現領域を創出。国内外の美術館、ギャラリー、パブリック・スペースでの展示で高い評価を獲得している。2013年には彫刻作品を対象とする国内の権威ある賞「中原悌二郎賞」、第15～17回現代日本彫刻展で宇部興産株式会社賞を受賞する。現在は大阪、デュッセルドルフに拠点をかまえ、精力的に制作活動を続けている。



呼吸するとき一瞬  
第15回現代日本彫刻展 1993



間のかたち/inbetween form 2009  
神戸ビエンナーレ2009 神戸港



傾くかたち-赤 2014 Inclination Form- Red 2014  
ムッセルパーク&メゾン、アンドレジー、フランス  
Parc & Maison du Moussel, Andresy, France

## フロリアン クラール Florian CLAAR

1968年シュトゥットガルト(ドイツ)生まれ。現代美術家。神奈川県、ドイツ在住。音を利用した立体作品や、波のデジタル解析データをもとにした作品を制作。1998年第5回KAJIMA彫刻コンクール金賞、2005年創業50年記念 Benesse 賞 最優秀賞受賞。2004年金沢21世紀美術館、2006年東京ミッドタウン、2017年衛武營芸術センター(高雄/台湾)ほか、公共彫刻を数多く手掛けてきた。また2001年横浜トリエンナーレ、2018年発電所美術館(富山)個展など、立体作品とCG画像を組み合わせることによって、風景に潜む幾何学的構造を知覚させる作品や、テクノロジーが風景にどのような変化を及ぼしているかを検証する作品を発表している。



Movement No.2 - cirrus radiatus- 2005  
AIIA Building



Fragment No.5 - caverna lunaris- 2006  
東京ミッドタウン



Soundscape I 2014  
IFS 彫刻公園

Pic by paul barbera / where they create

## 大巻 伸嗣 OHMAKI Shinji

1971年岐阜県生まれ。神奈川県在住。美術作家。身近であるが意識から外れてしまうもの、対立する価値観の間に広がる境界、刻々と変化する社会の中で失われてゆくマイノリティー等に焦点を当て制作活動を展開する。「空間」「時間」「重力」「記憶」をキーワードとして、多種多様な素材や手法を用いて、曖昧で捉えどころのない「存在」に迫るための身体的時空間の創出を試みる。Liminal Air -core- (高松港)、Immortal Flowers Rikka (フリースランド州 IJlst / オランダ)、Echoes Infinity (City of Dreams / マカオ)、Echoes Crystallization (金沢21世紀美術館)等の公共彫刻や作品を国内外の美術館、ギャラリーなどで意欲的に発表している。



Liminal Air -core-  
神戸国際芸術祭2010



プラネテス - 私が生きたようにそれらも生き、  
私がいなくなったようにそれらもなくなった -  
TORIYO 数寄フェス2017



Immortal Flowers Rikka  
2018 European Capital of Culture  
[11 Fountains] IJlst / オランダ

### 【UBEビエンナーレ選考委員】

酒井忠康(委員長)、澄川喜一、水沢勉、河口龍夫、斎藤郁夫、藤原徹平、不動美里、日沼禎子、高橋咲子

宇部市観光・シティプロモーション推進部 UBEビエンナーレ推進課 (UBEビエンナーレ事務局)

〒755-0001 山口県宇部市大字沖宇部254番地 ときわ湖水ホール(ときわ公園内) Tel 0836-51-7282 <https://ubebiennale.com>

# UBE CITY 100TH ANNIVERSARY SCULPTURE PROJECT

### 市制100周年記念彫刻プロジェクト 紹介パネル展示

#### 「100周年、その先の未来へ」

2021年1月22日(金)～2月28日(日)

10:00～16:00 入場無料 ※火曜日休館

場所:ときわ湖水ホール アートギャラリー

#### 【巡回展示】

宇部市役所 本庁舎1階ロビー  
2021年3月29日(月)～4月23日(金)

宇部市立図書館  
2021年5月1日(土)～5月9日(日)

学びの森くすのき  
2021年5月12日(水)～6月6日(日)

ときわミュージアムUBEビエンナーレライブラリー  
2021年6月9日(水)～8月30日(月)

## UBE BIENNALE

UBE International Sculpture Competition

### UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)

「UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」は、1961年にはじまった大規模な野外彫刻の国際コンクールです。ときわ公園のUBEビエンナーレ彫刻の丘を会場に、2年に一度開催され、会期中は多くの来場者でにぎわいます。歴代の入賞作品は、市街地や公園に設置され、アートのまちづくりに生かされています。

